

高等学校 令和6年度（1学年用）教科 家庭科（専門） 科目 生活産業基礎

教科：家庭科（専門）

科目：生活産業基礎

単位数：2

対象学年組：第1学年 K組

教科担当：（K組：佐藤 佑花）

使用教科書：（なし（使用テキスト：生活産業基礎 実教出版））

教科：家庭科（専門）

の目標：

【知識及び技術】生活産業の各分野について、体系的・系統的に理解し、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生活産業に関する課題を発見し職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的・創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として人間性を育み、自ら学び、生活の質の向上に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 生活産業基礎

の目標：

【知識及び技術】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生活産業や関連する職業について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける。	生活産業や関連する職業に関する課題を発見し、生活産業を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	生活産業や関連する職業への関心を高め、適切な進路選択と専門性の向上を目指して自ら学び、生活産業の進捗や社会・地域貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	生活産業を学ぶに当たって 【知識及び技術】 社会的意義と役割を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 生活産業の職業人として、課題の発見と解決に向けた考察を行う。 【学びに向かう力、人間性等】 生活産業への関心を高め、主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・生活産業基礎を学ぶに当たって ・働くことの社会的な意義と役割 ・職業人に求められる倫理観 ・産業構造の変化と課題 ・生活産業の意義と役割	【知識及び技術】 職業人として働くことの社会的意義と役割を理解している。 【思考・判断・表現】 生活産業の職業人として、課題発見と解決に向けた考察をしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 生活産業への関心を高め、主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	2
	ライフスタイルの変化と生活産業 【知識及び技術】 ニーズに対応して生活産業が発展していることについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 生活産業と日本の伝統産業における課題を発見し、その解決に向けて考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 生活産業への関心を高め、主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・ライフスタイルの変化と生活産業 ・社会の変化とライフスタイルの変化 ・生活産業の発展と伝統産業	【知識及び技術】 人々のニーズに対応して生活産業が発展していることについて理解している。 【思考・判断・表現】 生活産業と日本の伝統産業における課題を発見し、その解決に向けて考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】 生活産業への関心を高め、主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	2
	生活産業と職業 食生活関連分野 【知識及び技術】 生活産業の種類や特徴、職業について理解し、関連する情報の収集・整理を行う。 【思考力、判断力、表現力等】 生活産業関連職業に就くための課題発見と解決を行い、考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 生活産業と職業への関心を高め、生活産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・生活産業と職業 食生活関連分野	【知識及び技術】 生活産業の種類や特徴、職業について理解し、関連する情報の収集・整理を行っている。 【思考・判断・表現】 生活産業関連職業に就くための課題発見と解決を行い、考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】 生活産業と職業への関心を高め、生活産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	14
	定期考査・まとめ			○	○		3
2 学 期	生活産業と職業 衣生活関連分野 【知識及び技術】 生活産業の種類や特徴、職業について理解し、関連する情報の収集・整理を行う。 【思考力、判断力、表現力等】 生活産業関連職業に就くための課題発見と解決を行い、考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 生活産業と職業への関心を高め、生活産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・生活産業と職業 衣生活関連分野	【知識及び技術】 生活産業の種類や特徴、職業について理解し、関連する情報の収集・整理を行っている。 【思考・判断・表現】 生活産業関連職業に就くための課題発見と解決を行い、考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】 生活産業と職業への関心を高め、生活産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	8
	生活産業と職業 ヒューマンサービス関連分野 【知識及び技術】 生活産業の種類や特徴、職業について理解し、関連する情報の収集・整理を行う。 【思考力、判断力、表現力等】 生活産業関連職業に就くための課題発見と解決を行い、考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 生活産業と職業への関心を高め、生活産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・生活産業と職業 ヒューマンサービス関連分野	【知識及び技術】 生活産業の種類や特徴、職業について理解し、関連する情報の収集・整理を行っている。 【思考・判断・表現】 生活産業関連職業に就くための課題発見と解決を行い、考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】 生活産業と職業への関心を高め、生活産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	10
	定期考査・まとめ			○	○		3
	生活産業と職業 ヒューマンサービス関連分野 【知識及び技術】 生活産業の種類や特徴、職業について理解し、関連する情報の収集・整理を行う。 【思考力、判断力、表現力等】 生活産業関連職業に就くための課題発見と解決を行い、考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 生活産業と職業への関心を高め、生活産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・生活産業と職業 ヒューマンサービス関連分野	【知識及び技術】 生活産業の種類や特徴、職業について理解し、関連する情報の収集・整理を行っている。 【思考・判断・表現】 生活産業関連職業に就くための課題発見と解決を行い、考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】 生活産業と職業への関心を高め、生活産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	2
3 学 期	ライフスタイルの変化に対応した商品・サービスの提供 【知識及び技術】 消費者のニーズの把握と商品を企画し、提供に必要なマネジメントの手法、関係法規の概要や趣旨を理解し、技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 消費者のニーズに対応した商品・サービスを開発し提供するまでの過程における課題発見と解決を行い、考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 ライフスタイルの変化に対応したサービスの提供について自ら学び、生活産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・ライフスタイルの変化に対応した商品・サービスの提供	【知識及び技術】 消費者のニーズを的確にとらえることの必要性と、商品を企画し、提供していくうえで必要なマネジメントの手法、関係法規の概要や趣旨を理解し、関連する技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 消費者のニーズに対応した商品・サービスを開発し提供するまでの過程における課題発見と解決に向けて考察し工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ライフスタイルの変化に対応した食品・サービスの提供について自ら学び、生活産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	6
	職業生活と自己実現 【知識及び技術】 生活産業に関わる職業人に求められる資質・能力、役割と責任、職業資格について理解し、情報を収集・整理する。 【思考力、判断力、表現力等】 適切な進路選択を目指す上での課題発見と解決を行い、考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 生活産業と職業への関心を高め、生活産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・職業選択と自己実現 ・社会の変化と職業生活 ・将来設計と進路計画	【知識及び技術】 生活産業に関わる職業人に求められる資質・能力、役割と責任、職業資格について理解し、情報を収集・整理している。 【思考・判断・表現】 適切な進路選択を目指す上での課題発見と解決を行い、考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】 生活産業と職業への関心を高め、生活産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	2
	定期考査・まとめ			○	○		3
							合計 56

高等学校 令和6年度（2学年用） 教科 家庭 科目 家庭基礎

教科： 家庭 科目： 家庭基礎 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 2 学年 A・B・EK 組

教科担当者：（A組：佐藤 佑花）（B組：佐藤 佑花）（EK組：梅澤 末彩）

使用教科書：（Creative Living『家庭基礎』で生活をつくろう（大修館））

教科 家庭 の目標：

- 【知識及び技能】 人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、生活を主体的に営むために必要な理解を図るとともに、それに係る技能を身に付ける。
- 【思考力、判断力、表現力等】 家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、生涯を見通して課題を解決する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 様々な人と協働し、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

科目 家庭基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、実践的・体験的な学習活動を通して、関連する技能を身に付けるようにする。	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。	様々な人と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	【知識及び技能】 ・人の一生について、ライフステージ全体を見通し、自己と他者、社会との関わりから様々な生き方があることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・よりよい生活を創造するために、自己の意思決定に基づき、責任をもって行動することや、家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことの重要性について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・よりよい社会の構築に向けて、主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・生涯の生活設計 ・家族・家庭の機能 ・家族・家庭の法律 ・家族・家庭と社会	【知識及び技能】 ・青年期の発達課題や5つの自立、家族にかかわる様々な名称と内容を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・他者との価値観の違いに気づいたり、自立しなければいけないことを整理したりして考察することができる。 ・家族類型や世帯の変化を理解し、その理由について根拠をもとに説明できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・自立を達成するために、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしている。 ・家族・家庭のよりよい生活のために課題の解決に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	8
	【知識及び技能】 ・乳幼児の心身の発達と生活、親の役割と保育、子供を取り巻く社会環境、子育て支援について理解するとともに、乳幼児と適切にかかわるための基礎的な技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・子供を生み、育てることの意義について考えるとともに、子供の健やかな発達のために親や家族及び地域や社会の果たす役割の重要性について課題の発見と解決に向け考察し、工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・子供への適切なかかわり方を考える。	・指導事項 ・乳幼児の心身の発達 ・乳幼児期の生活 ・親の役割と保育 ・子供を取り巻く社会環境	【知識及び技能】 ・子供の健全な発達を支援するために必要な基礎的・基本的な知識・技術身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・親や保育者として必要なかわりを考え、表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・乳幼児の心身の発達や特徴に興味・関心をもち、どのように子供とかわるか考え、主体的かつ協働的に取り組む。	○	○	○	6
	【知識及び技能】 ・高齢期の心身の特徴、高齢者を取り巻く社会環境、高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護について理解するとともに、生活支援に関する基礎的な技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・高齢者の自立生活を支えるために、家族や地域及び社会の果たす役割の重要性について課題の発見と解決に向け考察し、工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・人の一生における高齢期に関心をもち、学習に主体的に取り組む。	・指導事項 ・高齢期の心身の特徴 ・高齢者を取り巻く社会環境 ・高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護	【知識及び技能】 ・高齢期の心身の特徴、高齢者を取り巻く社会環境高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・高齢者がどのような生活を送っているかについて課題の発見と解決に向け考察し、工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・人の一生における高齢期に関心をもち、学習に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	4
	定期考査			○	○		2
	【知識及び技能】 ・ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動を通し、生活課題を自分で見つけ、解決し、生活を創造できる能力を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自分の生活を振り返り、課題の発見と解決に向け考察し、計画に従って実施する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・課題解決をめざして、主体的に取り組む。	・指導事項 ・身近な生活問題の解決をめざそう	【知識及び技能】 ・ホームプロジェクトについて理解し、よりよい生活に向けて必要な情報を収集・整理することができている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自分の生活課題を見だし、課題解決をめざして具体的に考え、実践することができている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・主体的に計画を立てて取り組むことができる。	○	○	○	2
	【知識及び技能】 ・家計の構造や生活における経済と社会のかかわり、家計管理について理解する。 ・消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費生活の現状と課題、消費行動における意思決定の重要性、消費者保護の仕組みについて理解する。	・指導事項 ・生活を営むためのお金 ・18歳で変わる消費生活 ・消費者トラブル ・経済の仕組み ・キャッシュレス社会 ・「お金を借りる」ということ	【知識及び技能】 ・経済的自立の意味や生活に必要な支出と生活資金について理解している。 ・生活における経済と社会のかかわりについて理解を深め、消費生活の現状と課題について情報の収集・整理が適切にできる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費生活の現状と課題、消費行動における意思決定の重要性、消費者保護の仕組みについて理解する。				

2 学 期	や契約の重要性、消費者保護の仕組みについて理解するとともに、基礎的な知識・技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・生涯を見通した生活における経済の管理や計画の重要性についてライフステージや社会保障制度などと関連付けて考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・経済的自立について考え、学習は主体的に取り組む。	・家を借りる計画を立ててみよう	・将来送りたい生活をイメージし、実現するための方法について、実際の生活に即して具体的に考えることができている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・経済的自立の必要性を理解し、自分の理想とする生活をめざそうとする意欲がある。	○	○	○	8
	【知識及び技能】 ・ライフステージや目的に応じた被服の機能と着装、被服材料や被服構成及び被服衛生について理解し、被服の計画・管理に必要な知識・技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・健康で快適な衣生活に必要な情報の収集・整理ができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・よりよい衣生活に向けて考え、主体的に取り組む。	・指導事項 ・人と被服のかかわり ・快適な被服の条件 ・被服材料・構成 ・被服実習	【知識及び技能】 ・被服材料や管理について科学的に理解し、健康で快適な衣生活を送るための基礎的な知識・技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自分自身が衣生活を営む主体であることを意識し、幅広い視点から衣生活を捉えることができている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・自らの力で衣生活をマネジメントできるよう考え、主体的に取り組んでいる。	○	○	○	10
3 学 期	定期考査			○	○		2
	【知識及び技能】 ・ライフステージに応じた栄養の特徴や食品の栄養的特質、健康や環境に配慮した食生活について理解し、自己や家族の食生活の計画・管理に必要な技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「食べる」ことの意義や重要性について考えるとともに、健康や環境に配慮した食生活について考察し、工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・自分の食生活について振り返り、よりよい食生活に向けて主体的に取り組む。	・指導事項 ・食事の役割と食生活 ・食品の栄養的特徴 ・食品の調理上の性質 ・食品衛生 ・調理実習	【知識及び技能】 ・一生を過ごす体をつくるために食事の重要性について理解し、食生活や調理に関する基礎的な知識・技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自分の食生活について振り返り、社会的状況などと関連させながら課題の発見と解決に向けて考察し、工夫して表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・食生活の重要性を認識し、よりよい食生活を送るために自分の食習慣に向き合い、主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		2
				○	○		合計 56

高等学校 令和6年度（2学年用）

教科 家庭(専門)

科目 ファッション造形

教科 家庭(専門)

科目 ファッション造形

単位数 4 単位

対象学年組：第 2 学年 K 組

教科担当者：（K組：梅澤 末彩

使用教科書：（ ファッション造形基礎(実教出版) ）

教科 家庭科(専門) の目標：

【知識及び技能】生活産業の各分野について、体系的・系統的に理解し、関連する技術を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】生活産業に関する課題を発見し職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的・創造的に解決する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】職業人として人間性を育み、自ら学び、生活の質の向上に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 ファッション造形 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
デザインや着用品目的に応じたより高度なファッション造形について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	ファッション造形に関する課題を発見し、ファッション製品の製作を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	衣生活の充実向上と創造性豊かな作品の製作を目指して自ら学び、ファッションの造形に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	ファッション造形の要素 【知識及び技術】 ファッション造形の要素としての構成技法、材料、縫製について、ファッションの表現方法を理解し関連する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ファッション造形の要素について課題を発見し、その解決に向けて考察し、工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 ファッション造形の要素について自ら学び、ファッションの造形に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・ファッション造形の要素 ・デザイン ・構成技法 ・材料 ・縫製 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技術】 ファッション造形の要素としての構成技法、材料、縫製について、ファッションの表現方法を理解し技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ファッション造形の要素について課題を発見し、その解決に向けて考察し、工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ファッション造形の要素について自ら学び、ファッションの「造形に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	11
	和服製作（ひとえ長着） 【知識及び技術】 和服製作に関する理論を理解し、関連する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 目的、着用者の好み、季節に応じた材料選択を実施し、課題発見と解決に向けて考察し、工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 和服製作について自ら学び、ファッションの造形に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・和服製作（ひとえ長着） ・材料の選択 ・裁断 ・縫製 ・仕上げ ・着装 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技術】 和服製作に関する理論を理解し、関連する技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 目的、着用者の好み、季節に応じた材料選択を実施し、柄合わせ等の課題発見と解決に向けて考察、工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 和服製作について自ら学び、ファッションの造形に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	25
	定期考査・まとめ			○	○		3
2 学 期	和服製作（ひとえ長着） 【知識及び技術】 和服製作に関する理論を理解し、関連する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 目的、着用者の好み、季節に応じた材料選択を実施し、課題発見と解決に向けて考察し、工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 和服製作について自ら学び、ファッションの造形に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・和服製作（ひとえ長着） ・材料の選択 ・裁断 ・縫製 ・仕上げ ・着装	【知識・技術】 和服製作に関する理論を理解し、関連する技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 目的、着用者の好み、季節に応じた材料選択を実施し、柄合わせ等の課題発見と解決に向けて考察、工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 和服製作について自ら学び、ファッションの造形に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	40
	定期考査・まとめ			○	○		3
3 学 期	洋服製作 【知識及び技術】 洋服製作に関する理論を理解し、関連する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 目的、着用者の好み、流行に応じたデザインを選択し、課題発見と解決に向けて考察し、工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 洋服製作について自ら学び、ファッション製品の製作に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・洋服製作 ・材料の選択と取扱い ・パターンメイキング ・裁断 ・仮縫いと補正 ・縫製 ・仕上げ ・着装	【知識・技術】 洋服製作に関する理論を理解し、関連する技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 目的、着用者の好み、流行に応じたデザインを選択し、課題発見と解決に向けて考察、工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 洋服製作について自ら学び、ファッション製品の製作に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	20
	定期考査・まとめ			○	○		3
						合計	105

高等学校 令和6年度（2学年用） 教科 家庭科(専門) 科目 フードデザイン

教科： 家庭科(専門) 科目： フードデザイン 単位数： 4 単位

対象学年組：第 2 学年 K 組

教科担当者：（K組：梅澤 末彩

使用教科書：（ フードデザイン cooking&arrangement (教育図書)

教科 家庭科(専門) の目標：

- 【知識及び技能】生活産業の各分野について、体系的・系統的に理解し、関連する技術を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】生活産業に関する課題を発見し職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的・創造的に解決する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】職業人として人間性を育み、自ら学び、生活の質の向上に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 フードデザイン の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実験的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、栄養・食品・献立・調理などについて理解を深めるとともに、関連する技術を身に付ける。	実験的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、栄養・食品・献立・調理などについて課題を見つけ、その解決を目指して思考を深め、適切に判断できる。	実験的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、栄養・食品・献立・調理などの食生活の科学と文化に関心をもち、意欲をもって学習活動に取り組んでいる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	計量の基本・基本的な調理技術 【知識及び技術】 基本的な調理技術について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 基本的な調理技術 器具の使い方 【学びに向かう力、人間性等】 調理に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導項目 ・調理の基本 ・食物調理技術検定3級練習 ・レポート（タブレット端末） ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技術】 基本的な調理技術について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 食品の調理方法をレポートにまとめている。 【学びに向かう力、人間性等】 調理に主体的かつ協働的に取り組む。	○	○	○	8
	郷土料理 【知識及び技術】 地域と食文化について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 郷土料理について調べ、まとめる。 【学びに向かう力、人間性等】 調理に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導項目 ・食事の意義と役割（郷土料理） ・食物調理技術検定3級練習 ・レポート（タブレット端末） ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技術】 地域と食文化について理解している。食品衛生と安全に十分に配慮して、食品を適切に取り扱い、おいしく、きれいに作ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 郷土料理について調べ、まとめている。 【学びに向かう力、人間性等】	○	○	○	24
	お弁当開発 【知識及び技術】 食事のテーマに応じた献立作成、食材の選択と調理について理解し、関連する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 献立計画についての課題の発見と解決に向け考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 調理に主体的かつ協働的に取り組む。 定期考査	・指導項目 ・食事テーマの設定と献立作成 ・食物調理技術検定3級練習 ・レポート（タブレット端末） ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技術】 食事のテーマに応じた献立作成、食材の選択と調理について理解し、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 献立計画についての課題の発見と解決に向け考察し、レポートにまとめている。 【学びに向かう力、人間性等】 調理に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	4
				○	○		3
2 学 期	お弁当開発 【知識及び技術】 食事のテーマに応じた献立作成、食材の選択と調理について理解し、関連する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 献立計画についての課題の発見と解決に向け考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 調理に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導項目 ・食事テーマの設定と献立作成 ・食物調理技術検定3級練習 ・レポート（タブレット端末） ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技術】 食事のテーマに応じた献立作成、食材の選択と調理について理解し、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 献立計画についての課題の発見と解決に向け考察し、レポートにまとめている。 【学びに向かう力、人間性等】 調理に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	8
	栄養素のはたらき 【知識及び技術】 ライフステージごとの栄養の特徴について理解し、技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 栄養や食品、調理方法についての課題の発見と解決に向け考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】	・指導項目 ・栄養素のはたらき ・食物調理技術検定3級練習 ・レポート（タブレット端末）	【知識及び技術】 ライフステージごとの栄養の特徴について理解し、技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 栄養や食品、調理方法についての課題の発見と解決に向け考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 調理に主体的かつ協働的に取り組む。	○	○	○	28
	定期考査			○	○		3
3 学 期	食品加工 フードデザイン実習 【知識及び技術】 食品の取り扱いや身の回りの加工食品と加工の目的について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 加工食品や調理方法についての課題の発見と解決に向け考察し、表現する。 定期考査	・指導事項 ・安全性、栄養性、おいしさの向上 ・食品の選択、衛生と安全 ・レポート（タブレット端末）	【知識・技能】 食品の特徴と取り扱いを理解し実践している。身の回りの加工食品と加工の目的について理解している。 【思考・判断・表現】 加工食品や調理方法について課題の発見と解決に向け考察し、レポートにまとめている。 【主体的に学習に取り組む態度】 調理に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	24
				○	○	○	3
				○	○	○	合計 105

高等学校 令和6年度（2学年用）教科 家庭 科目 生活と福祉

教科： 家庭

科目： 生活と福祉

単位数： 2

対象学年組：第 2 学年 E,K組

教科担当者：（ E,K組：加藤 慶子）

使用教科書：（ 準教科書「生活と福祉」（実教出版）

）

教科 家庭

の目標：

【知識及び技術】生活産業の各分野について、体系的・系統的に理解し、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生活産業に関する課題を発見し職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的・創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として人間性を育み、自ら学び、生活の質の向上に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 生活と福祉

の目標：

【知識及び技術】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
高齢者の健康と生活、介護、障がい者など福祉について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける。	高齢者の健康と生活、介護、障がい者など福祉に関する課題を発見し、自立生活支援と福祉の充実を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、介護技術に関心を持ち、意欲を、pって学習活動に取り組んでいる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	健康と生活 【知識及び技術】 ・健康の概念とライフステージごとの健康の管理について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・健康問題や生活習慣病など高齢期に至るまでの課題の発見と解決に向け考察し、工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・健康と生活について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・健康の概念 ・ライフステージと健康管理 ・家庭看護の基礎	健康と生活 【知識及び技術】 ・健康の概念とライフステージごとの健康の管理について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・健康問題や生活習慣病など高齢期に至るまでの課題の発見と解決に向け考察し、工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・健康と生活について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	10
	高齢者の自立生活支援と介護 【知識及び技術】 ・加齢に伴う心身の変化を踏まえ、高齢者の自己決定に基づく自立生活について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・高齢者が地域において自立生活を送るための課題の発見と解決に向け考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・自立生活支援と介護について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・高齢者の心身の特徴 ・高齢者介護の基礎	高齢者の自立生活支援と介護 【知識及び技術】 ・加齢に伴う心身の変化を踏まえ、高齢者の自己決定に基づく自立生活について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・高齢者が地域において自立生活を送るための課題の発見と解決に向け考察している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・自立生活支援と介護について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	8
	定期考査・まとめ			○	○	○	3
2 学 期	高齢者福祉の制度とサービス 【知識及び技術】 ・高齢者福祉の制度の概要について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・日本の高齢化の特徴と人口減少社会についての課題の発見と解決に向けて考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・高齢者福祉とサービスについて自ら学び、主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・人口減少社会と社会福祉 ・保健・医療・福祉サービス	高齢者福祉の制度とサービス 【知識及び技術】 ・高齢者福祉の制度の概要について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・日本の高齢化の特徴と人口減少社会についての課題の発見と解決に向けて考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・高齢者福祉とサービスについて自ら学び、主体的かつ協働的に取り組む。	○	○	○	10
	自立生活支援 【知識及び技術】 ・障がい者福祉について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・視覚障がい者や聴覚障がい者についての課題の発見と解決に向けて考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・障がい者福祉とサービスについて自ら学び、主体的かつ協働的に取り組む。	・指導項目 ・自立生活支援の考え方 ・障がい者福祉の基礎	自立生活支援 【知識及び技術】 ・障がい者福祉の制度やサービスについて理解している。指文字や手話について理解し、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・視覚障がい者や聴覚障がい者についての課題の発見と解決に向けて考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・障がい者福祉とサービスについて自ら学び、主体的かつ協働的に取り組む。	○	○	○	12
	定期考査・まとめ			○	○	○	3
3 学 期	生活支援サービスと介護の実習 【知識及び技術】 ・生活支援サービスと介護の実習について基本的な介護技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・生活支援サービスと介護の実習に関する課題の発見と解決に向けて考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・生活支援サービスと介護の実習について自ら学び、保育に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・生活支援サービスの実習 ・介護の実習 ・レクリエーションの実習	生活支援サービスと介護の実習 【知識及び技術】 ・生活支援サービスと介護の実習について基本的な介護技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・生活支援サービスと介護の実習に関する課題の発見と解決に向けて考察している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・生活支援サービスと介護の実習について自ら学び、保育に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	10
	定期考査・まとめ			○	○	○	2
							合計 58

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	【知識及び技能】 ・乳幼児期の位置づけや重要性、発達の特徴を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・子供の健全な心身の発達について課題の発見と解決に向け考察し、工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・子供の発達について自ら学び、保育に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・子どもの発達の特徴 ・生涯発達における乳幼児期の重要性 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 ・乳幼児期の位置づけや重要性、発達の特徴を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・子供の健全な心身の発達について課題の発見と解決に向け考察し、工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・子供の発達について自ら学び、保育に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	7
	【知識及び技能】 ・子供の文化や遊び、表現活動について理解し、関連する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・子供の健やかな遊びと表現活動について課題の発見と解決に向け考察し、工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・子供の文化について自ら学び、保育に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・子どもの発達の特徴 ・子どもの文化 ・壁面構成 ・保育技術検定練習 ・発達と環境 ・身体発達と運動機能の発達 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 ・子供の文化や遊び、表現活動について理解し、関連する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・子供の健やかな遊びと表現活動について課題の発見と解決に向け考察し、工夫する。 ・壁面構成の効果理解し、計画を立てて制作することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・子供の文化について自ら学び、保育に主体的かつ協働的に取り組む。	○	○	○	5
	定期考査・まとめ	スクラップノート	○	○			3
2 学期	【知識及び技能】 ・子供の生活を理解し、適切な生活習慣の形成について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・子供の生活や健康に関する課題の発見と解決に向け考察し、工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・子供の生活や健康について自ら学び、保育に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・発達と環境 ・身体発達と運動機能の発達 ・被服実習 ・生活習慣の形成	【知識及び技能】 ・子供の生活を理解し、適切な生活習慣の形成について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・子供の生活や健康に関する課題の発見と解決に向け考察し、工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・子供の生活や健康について自ら学び、保育に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	10
	【知識及び技能】 ・子供の生活を理解し、健康や安全管理に関する保育の技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・子供の生活や健康、安全管理に関する課題の発見と解決に向けて考察し、工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・子供の生活や健康、安全管理について自ら学び、保育に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・生活習慣の形成 ・健康管理と事故防止	【知識及び技能】 ・子供の生活を理解し、健康や安全管理に関する保育の技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・子供の生活や健康、安全管理に関する課題の発見と解決に向けて考察し、工夫して表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・子供の生活や健康、安全管理について自ら学び、保育に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	10
	定期考査・まとめ	スクラップノート	○	○			3
3 学期	【知識及び技能】 ・子供の生活を理解し、健康や安全管理に関する保育の技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・子供の生活や健康、安全管理に関する課題の発見と解決に向けて考察し、工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・子供の生活や健康、安全管理について自ら学び、保育に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・調理実習	【知識及び技能】 ・子供の生活を理解し、健康や安全管理に関する保育の技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・子供の生活や健康、安全管理に関する課題の発見と解決に向けて考察し、工夫して表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・子供の生活や健康、安全管理について自ら学び、保育に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	8
	【知識及び技能】 ・児童観の変遷や児童福祉の理念と制度について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・子供の福祉を支える場の役割に関する課題の発見と解決に向けて考察し、工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・子供福祉について自ら学び、保育に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・子供の福祉	【知識及び技能】 ・児童観の変遷や児童福祉の理念と制度について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・子供の福祉を支える場の役割に関する課題の発見と解決に向けて考察し、工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・子供福祉について自ら学び、保育に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	6
	定期考査・まとめ	スクラップノート	○	○			3
				○	○		合計

高等学校 令和6年度（3学年用）教科 家庭科（専門） 科目 総合フードデザイン

教科： 家庭科（専門） 科目： 総合フードデザイン

単位数： 4 単位

対象学年組：第 3 学年 K 組

教科担当者：（ K組：佐藤 佑花 ）

使用教科書：（ フードデザイン cooking&arrangement（教育図書） ）

教科 家庭科（専門） の目標：

【知識及び技術】生活産業の各分野について、体系的・系統的に理解し、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生活産業に関する課題を発見し職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的・創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として人間性を育み、自ら学び、生活の質の向上に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 総合フードデザイン の目標：

【知識及び技術】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実験的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、栄養・食品・献立・調理などについて理解を深めるとともに、関連する技術を身に付ける。	実験的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、栄養・食品・献立・調理などについて課題を見つけ、その解決を目指して思考を深め、適切に判断できる。	実験的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、栄養・食品・献立・調理などの食生活の科学と文化に関心をもち、意欲をもって学習活動に取り組んでいる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	基本的な調理技術 【知識及び技術】 基本的な調理技術について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 基本的な調理技術 器具の使い方 【学びに向かう力、人間性等】 調理に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導項目 ・調理の基本 ・レポート	【知識及び技術】 基本的な調理技術について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 食品の調理方法をレポートにまとめている。 【学びに向かう力、人間性等】 調理に主体的かつ協働的に取り組む。	○	○	○	8
	様式別の献立と調理・食卓作法 【知識及び技術】 世界の食文化について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界の料理について調べ、まとめる。 【学びに向かう力、人間性等】 調理に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導項目 ・世界の料理、食文化への理解 ・レポート	【知識及び技術】 世界の食文化について理解している。食品衛生と安全に十分に配慮して、食品を適切に取り扱い、おいしく、きれいに作ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 世界の料理について調べ、まとめている。 【学びに向かう力、人間性等】 調理に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	4
	お弁当開発 【知識及び技術】 食事のテーマに応じた献立作成、食材の選択と調理について理解し、関連する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 献立計画についての課題の発見と解決に向け考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 調理に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導項目 ・食事の選択と食品の取り扱い ・レポート	【知識及び技術】 食事のテーマに応じた献立作成、食材の選択と調理について理解し、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 献立計画についての課題の発見と解決に向け考察し、レポートにまとめている。 【学びに向かう力、人間性等】 調理に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	10
	レシピ開発 【知識及び技術】 行事のテーマに応じた献立作成、食材の選択と調理について理解し、関連する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 献立計画についての課題の発見と解決に向け考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 調理に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導項目 ・食事の選択と食品の取り扱い ・レポート	【知識及び技術】 行事のテーマに応じた献立作成、食材の選択と調理について理解し、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 献立計画についての課題の発見と解決に向け考察し、レポートにまとめている。 【学びに向かう力、人間性等】 調理に主体的かつ協働的に取り組んでいる。		○	○	10
	定期考査			○	○		2
3 学 期	様式別の献立と調理・食卓作法 【知識及び技術】 世界の食文化について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界の料理について調べ、まとめる。 【学びに向かう力、人間性等】 調理に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導項目 ・世界の料理、食文化への理解 ・レポート	【知識及び技術】 世界の食文化について理解している。食品衛生と安全に十分に配慮して、食品を適切に取り扱い、おいしく、きれいに作ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 世界の料理について調べ、まとめている。 【学びに向かう力、人間性等】 調理に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	32
	テーブルコーディネート 【知識及び技術】 食べる人の五感、各行事や季節について理解し、関連する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 心豊かにおいしく食べる食空間の演出について考え、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 調理に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導項目 ・テーブルコーディネートの技法 ・レポート	【知識及び技術】 食べる人の五感、各行事や季節について理解し、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 心豊かにおいしく食べる食空間の演出について考え、レポートにまとめている。 【学びに向かう力、人間性等】 調理に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		4
3 学 期	食育の推進 【知識及び技術】 家庭や地域での食育活動について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 食育とその意義や課題について思考を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 調理に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・食育の意義 ・レポート	【知識・技術】 家庭や地域での食育活動について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 食育とその意義や課題について思考を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 調理に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	8
	定期考査			○	○	○	2 合計 94

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 家庭科（専門） 科目 課題研究

教科： 家庭科（専門） 科目： 課題研究 単位数： 3 単位
対象学年組： 第 3 学年 K 組
教科担当者： （K組：梅澤 末彩
使用教科書： （

教科 家庭科（専門） の目標：
【知識及び技能】生活産業の各分野について、体系的・系統的に理解し、関連する技術を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】生活産業に関する課題を発見し職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的・創造的に解決する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】職業人として人間性を育み、自ら学び、生活の質の向上に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 課題研究 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生活産業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようにする。	生活産業に関する課題を発見し、生活産業を担う職業人として解決策を探究し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。	課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、生活産業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	【知識及び技術】 課題研究について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 1年間の研究目標及び計画を立てることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 課題解決を目指して主体的に取り組む。	・指導事項 ・研究課題の決定 ・年間調査 ・研究計画 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技術】 課題研究について内容を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 1年間の研究目標及び計画を立てることができている。 【学びに向かう力、人間性等】 課題解決えお目指して主体的に取り組んでいる。	○	○	○	8
	【知識及び技術】 課題研究について理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマに関する課題について発見と解決に向け考察し、考えをまとめることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 課題解決を目指して自ら学び、主体的に取り組む。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技術】 課題研究について理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマに関する課題について発見と解決に向け考察し、考えをまとめることができている。 【学びに向かう力、人間性等】 課題解決を目指して自ら学び、主体的に取り組んでいる。	○	○	○	18
2 学 期	【知識及び技術】 課題研究について内容を深めるとともに、相互に関連付けられた技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマに関する課題について発見と解決に向け考察し、考えをまとめることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 課題解決を目指して自ら学び、主体的に取り組む。	・指導事項 ・調査 ・研究 ・実験 ・製作 ・実習 ・職業資格の取得 ・学校家庭クラブ活動 ・論文執筆 ・発表資料作成	【知識及び技術】 課題研究について内容を深めるとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマに関する課題について発見と解決に向け考察し、考えをまとめて発表資料を作成するとともに計画的に実践することができている。 【学びに向かう力、人間性等】 課題解決を目指して自ら学び、実習やフィールドワーク等に主体的に取り組んでいる。	○	○	○	30
3 学 期	【知識及び技術】 課題研究について内容を深めるとともに、相互に関連付けられた技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマに関する課題について発表資料を作成し、簡潔にまとめることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 課題研究発表に向けて主体的に取り組む。	・発表資料作成 ・課題研究発表 学習の総まとめをし、効果的なプレゼンテーションの方法について考えさせる	【知識及び技術】 課題研究について内容を深めるとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマに関する課題について発表資料を作成し、簡潔にまとめるとともに効果的なプレゼンテーションを用いて発表することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 課題研究発表に向けて主体的に練習に取り組んでいる。	○	○	○	15
	まとめ	・1年間の学習成果を振り返り、まとめをさせる。	【知識及び技術】 課題研究について内容を深めるとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマに関する課題について発表資料を作成し、簡潔にまとめるとともに効果的なプレゼンテーションを用いて発表することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 課題研究発表に向けて主体的に練習に取り組んでいる。	○	○		1 合計 72 144

高等学校 令和6年度（3学年用）教科 家庭科（専門） 科目 ファッション造形

教科： 家庭科（専門） 科目： ファッション造形 単位数： 4

対象学年組：第 3 学年 K組

教科担当：（ K組：加藤 慶子、佐藤 佑花 ）

使用教科書：（ ファッション造形基礎（実教出版） ）

教科 家庭科（専門） の目標：

【知識及び技術】生活産業の各分野について、体系的・系統的に理解し、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生活産業に関する課題を発見し職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的・創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として人間性を育み、自ら学び、生活の質の向上に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 ファッション造形 の目標：

【知識及び技術】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
デザインや着用品に応じたより高度なファッション造形について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	ファッション造形に関する課題を発見し、ファッション製品の製作を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	衣生活の充実向上と創造性豊かな作品の製作を目指して自ら学び、ファッションの造形に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	ファッション造形の要素 【知識及び技術】 ファッション造形の要素としての 出人、構成技法、材料、縫製につ いて、ファッションの表現方法を 理解し関連する技術を身に付け る。 【思考力、判断力、表現力等】 ファッション造形の要素について 課題を発見し、その解決に向けて 考察し、工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 ファッション造形の要素について 自ら学び、ファッションの造形に 主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・ファッション造形の要素 ・デザイン ・構成技法 ・材料 ・縫製	【知識・技術】 ファッション造形の要素としての出人、構成 技法、材料、縫製について、ファッションの 表現方法を理解し技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ファッション造形の要素について課題を発見 し、その解決に向けて考察し、工夫してい る。 【主体的に学習に取り組む態度】 ファッション造形の要素について自ら学び、 ファッションの「造形に主体的かつ協働的に 取り組んでいる。	○	○	○	8
	洋服製作 （ストレートパンツ） 【知識及び技術】 洋服製作に関する理論を理解し、 関連する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 目的、着用者の好み、流行に応じ たデザインを選択し、課題発見と 解決に向けて考察し、工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 洋服製作について自ら学び、 ファッション製品の製作に主体的 かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・洋服製作 （ストレートパンツ） ・材料の選択と取扱い ・パターンメイキング ・裁断 ・仮縫いと補正 ・縫製 ・仕上げ ・着装	【知識・技術】 洋服製作に関する理論を理解し、関連する技 術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 目的、着用者の好み、流行に応じたデザイン を選択し、課題発見と解決に向けて考察、工 夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 洋服製作について自ら学び、ファッション製 品の製作に主体的かつ協働的に取り組んでい る。	○	○	○	24
	定期考査・まとめ			○	○		4
2 学 期	洋服製作（ズボン、スカート） 【知識及び技術】 洋服製作に関する理論を理解し、 関連する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 目的、着用者の好み、流行に応じ たデザインを選択し、課題発見と 解決に向けて考察し、工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 洋服製作について自ら学び、 ファッション製品の製作に主体的 かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・洋服製作（ズボン、スカート） ・材料の選択と取扱い ・パターンメイキング ・裁断 ・仮縫いと補正 ・縫製 ・仕上げ ・着装	【知識・技術】 洋服製作に関する理論を理解し、関連する技 術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 目的、着用者の好み、流行に応じたデザイン を選択し、課題発見と解決に向けて考察、工 夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 洋服製作について自ら学び、ファッション製 品の製作に主体的かつ協働的に取り組んでい る。	○	○	○	22
	総合実習（卒業製作） 【知識及び技術】 洋服製作に関する理論を理解し、 関連する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 目的、着用者の好み、流行に応じ たデザインを選択し、課題発見と 解決に向けて考察し、工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 洋服製作について自ら学び、 ファッション製品の製作に主体的 かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・洋服製作（卒業製作） ・材料の選択と取扱い ・パターンメイキング ・裁断 ・仮縫いと補正 ・縫製 ・仕上げ ・着装	【知識・技術】 被服製作に関する理論を理解し、関連する技 術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 目的、着用者の好み、流行に応じたデザイン を選択し、課題発見と解決に向けて考察、工 夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 被服製作について自ら学び、ファッション製 品の製作に主体的かつ協働的に取り組んでい る。	○	○	○	20
	定期考査・まとめ			○	○		4
3 学 期	総合実習（卒業製作） 【知識及び技術】 洋服製作に関する理論を理解し、 関連する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 目的、着用者の好み、流行に応じ たデザインを選択し、課題発見と 解決に向けて考察し、工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 洋服製作について自ら学び、 ファッション製品の製作に主体的 かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・洋服製作（卒業製作） ・材料の選択と取扱い ・パターンメイキング ・裁断 ・仮縫いと補正 ・縫製 ・仕上げ ・着装	【知識・技術】 被服製作に関する理論を理解し、関連する技 術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 目的、着用者の好み、流行に応じたデザイン を選択し、課題発見と解決に向けて考察、工 夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 被服製作について自ら学び、ファッション製 品の製作に主体的かつ協働的に取り組んでい る。	○	○	○	8
	まとめ			○	○		1 合計 91

高等学校 令和6年度（1学年用）教科 家庭科（専門） 科目 フードデザイン

使用教科書：（ フードデザインFoodChangesLIFE（教育図書） ）

【学びに向かう力 人間性等】職業人として人間性を育み、自ら学び、生活の質の向上に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

【知識及び技術】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実験的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、栄養・食品・献立・調理などについて理解を深めるとともに、関連する技術を身に付ける。	実験的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、栄養・食品・献立・調理などについて課題を見つけ、その解決を目指して思考を深め、適切に判断できる。	実験的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、栄養・食品・献立・調理などの食生活の科学と文化に関心をもち、意欲をもって学習活動に取り組んでいる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価標準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	計量の基本・基本的な調理技術 【知識及び技術】 基本的な調理技術 【思考力、判断力、表現力等】 器具の使い方 【学びに向かう力、人間性等】 調理に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・計量の基本・基本の切り方 ・調理器具の名称 ・レポート（タブレット端末）	【知識・技術】 計量、基本の切り方、調理器具を理解し、実践している。 【思考・判断・表現】 計量、基本の切り方、調理器具の方法をまとめている。 【主体的に学習に取り組む態度】 調理に主体的かつ協働的に取り組んでいる。			○	4
	穀類の特徴 【知識及び技術】 食品の特徴の理解・実践 【思考力、判断力、表現力等】 食品の調理方法のまとめ 【学びに向かう力、人間性等】 調理に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・穀類の特徴 ・レポート（タブレット端末）	【知識・技術】 食品の特徴と取り扱いを理解し実践している。 【思考・判断・表現】 食品の調理方法をまとめている。 【主体的に学習に取り組む態度】 調理に主体的かつ協働的に取り組んでいる。			○	4
	牛乳・乳製品の特徴 【知識及び技術】 食品の特徴の理解・実践 【思考力、判断力、表現力等】 食品の調理方法のまとめ 【学びに向かう力、人間性等】 調理に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・乳・乳製品の特徴 ・レポート（タブレット端末）	【知識・技術】 食品の特徴と取り扱いを理解し実践している。 【思考・判断・表現】 食品の調理方法をまとめている。 【主体的に学習に取り組む態度】 調理に主体的かつ協働的に取り組んでいる。			○	4
	卵の特徴 【知識及び技術】 食品の特徴の理解・実践 【思考力、判断力、表現力等】 食品の調理方法のまとめ 【学びに向かう力、人間性等】 調理に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・卵の特徴 ・レポート（タブレット端末）	【知識・技術】 食品の特徴と取り扱いを理解し実践している。 【思考・判断・表現】 食品の調理方法をまとめている。 【主体的に学習に取り組む態度】 調理に主体的かつ協働的に取り組んでいる。			○	6
	野菜の特徴 【知識及び技術】 食品の特徴の理解・実践 【思考力、判断力、表現力等】 食品の調理方法のまとめ 【学びに向かう力、人間性等】 調理に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・野菜の特徴 ・レポート（タブレット端末）	【知識・技術】 食品の特徴と取り扱いを理解し実践している。 【思考・判断・表現】 食品の調理方法をまとめている。 【主体的に学習に取り組む態度】 調理に主体的かつ協働的に取り組んでいる。			○	4
	定期考査			○	○		2
2 学 期	大豆の特徴 【知識及び技術】 食品の特徴の理解・実践 【思考力、判断力、表現力等】 食品の調理方法のまとめ 【学びに向かう力、人間性等】 調理に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・大豆の特徴 ・レポート（タブレット端末）	【知識・技術】 食品の特徴と取り扱いを理解し実践している。 【思考・判断・表現】 食品の調理方法をまとめている。 【主体的に学習に取り組む態度】 調理に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	4
	肉類の特徴 【知識及び技術】 食品の特徴の理解・実践 【思考力、判断力、表現力等】 食品の調理方法のまとめ 【学びに向かう力、人間性等】 調理に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・肉類の特徴 ・レポート（タブレット端末）	【知識・技術】 食品の特徴と取り扱いを理解し実践している。 【思考・判断・表現】 食品の調理方法をまとめている。 【主体的に学習に取り組む態度】 調理に主体的かつ協働的に取り組んでいる。		○	○	4
	魚介類の特徴 【知識及び技術】 食品の特徴の理解・実践 【思考力、判断力、表現力等】 食品の調理方法のまとめ 【学びに向かう力、人間性等】 調理に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・魚介類の特徴 ・レポート（タブレット端末）	【知識・技術】 食品の特徴と取り扱いを理解し実践している。 【思考・判断・表現】 食品の調理方法をまとめている。 【主体的に学習に取り組む態度】 調理に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	4
	寒天・ゼラチン・種実類の特徴 【知識・技術】 食品の特徴の理解・実践 【思考力、判断力、表現力等】 食品の調理方法のまとめ 【学びに向かう力、人間性等】 調理に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・寒天・ゼラチン、種実類の特徴 ・レポート	【知識・技術】 食品の特徴と取り扱いを理解し実践している。 【思考・判断・表現】 食品の調理方法をまとめている。 【主体的に学習に取り組む態度】 調理に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	4
	定期考査			○	○		2
3 学 期	きのこ類・海藻類の特徴 【知識及び技術】 食品の特徴の理解・実践 【思考力、判断力、表現力等】 食品の調理方法のまとめ 【学びに向かう力、人間性等】 調理に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・穀類・きのこ類・海藻類の特徴 ・レポート（タブレット端末）	【知識・技術】 食品の特徴と取り扱いを理解し実践している。 【思考・判断・表現】 食品の調理方法をまとめている。 【主体的に学習に取り組む態度】 調理に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	4
	食品の特徴まとめ 【知識・技術】 食品の特徴の理解・実践 【思考力、判断力、表現力等】 食品の調理方法のまとめ 【学びに向かう力、人間性等】 調理に主体的かつ協働的に取り組む。	・指導事項 ・食品の特徴まとめ ・レポート	【知識・技術】 食品の特徴と取り扱いを理解し実践している。 【思考・判断・表現】 食品の調理方法をまとめている。 【主体的に学習に取り組む態度】 調理に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	6
							合計
							5